

第11回淡海ファイヤーレディーズ交流会が開催されました

令和6年1月28日（日）に、滋賀県消防学校に場所をお借りして、「第11回淡海ファイヤーレディーズ交流会」が、団員、職員あわせて約160名の皆様の参加のもとに、開催されました。開会挨拶の前に、本年1月1日に発生しました、令和6年度能登半島地震により犠牲となられた方々に黙とうが捧げられました。

植田 和生 滋賀県消防協会長の挨拶に続き、来賓を代表して滋賀県知事代理 原田 英明 滋賀県防災危機管理局副局長より、本交流会への温かいご祝辞をいただきました。

今回の交流会では、避難所での運営等実技をメインとした体験学習「防災食体験」と称し、アイラップ料理に挑戦しました。アイラップに食材や米を入れ、鍋でお湯を沸かすだけで簡単にカレーが出来、使用しているアイラップをそのままお皿に被せて食べるとお皿も汚れない、という大変便利な調理用品です。

この日の気温はそこまで低くはありませんでしたが、錬成館にブルーシートと段ボールを敷いただけの所に座って食事をするにより、今現在、石川県の皆様が実際に体験されている避難所の生活の一部を疑似体験する形となりました。

閉会式では、東近江市消防団副分団長 浅居 笑 企画運営委員会委員長の挨拶をもって終了となりました。

浅居委員長をはじめ委員の皆様には、多大なご尽力を賜り、誠に有難うございました。そして、ご参加くださいました皆様、大変お疲れ様でした。



植田会長あいさつ



原田副局長 祝辞





